

第 2 回ストックワーキンググループの審議状況について

- 1 日時 平成 22 年 6 月 7 日 (月) 16:30 ~ 17:50
- 2 出席者 高木座長、井出専門委員、中村専門委員、野村専門委員、宮川専門委員、ホリオカ審議協力者ほか
- 3 議事
 - (1) 新たな資本統計の整備への取り組みについて
 - (2) 自社開発ソフトウェアについて
 - (3) その他
- 4 議事要旨
 - (1) 新たな資本統計の整備への取り組みについて
内閣府から、恒久棚卸法に基づくストック推計について、前回ワーキンググループからの推計方法の精緻化や、それによる試算値の説明があり、平成 17 年基準の基礎データがある程度整備された段階でさらに検討を行うこととされた。主な意見は以下のとおり。
 - ・ 今回の固定資本減耗や資本ストックの試算値は、これまでの研究者等の推計値の近い水準となっていると考える。
 - (2) 自社開発ソフトウェアについて
内閣府から、自社開発ソフトウェアの固定資本形成について、推計方法と推計結果の説明があり、ワーキンググループとして導入することについて了承された。